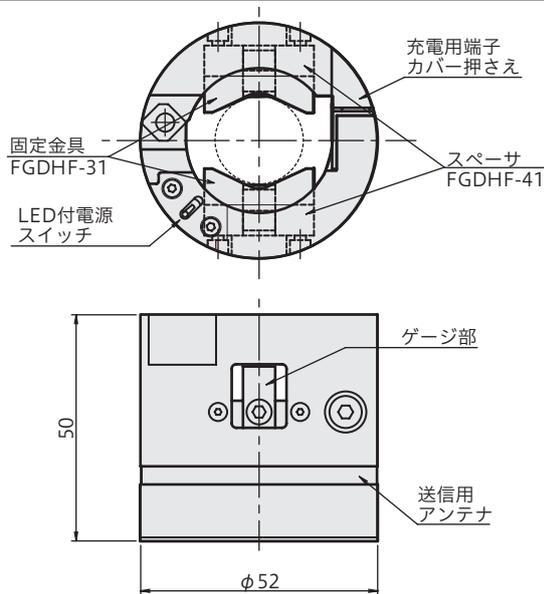


FGDH-2A (摩擦型トルクセンサシステム)

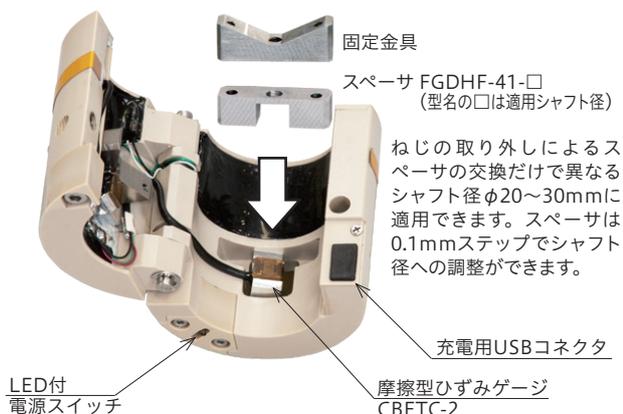
ドライブシャフトに容易に装着して 直ちにテレメータによるトルク測定 走行性能評価試験用トルク計測システム

- 摩擦型ひずみゲージを用いているので接着不要
- デジタル送受信システムの採用でノイズに強く配線作業が不要
- 摩擦型ひずみゲージにはねじれ校正による試験DATAが添付され異なるシャフト径の校正係数が算出可能
- 異なる径のドライブシャフトへ対応 (φ20~30mm)
- 充電式電源による使いやすさ

外観寸法図



各部名称



測定システム



摩擦型トルクセンサシステム FGDH-2A は摩擦型ひずみゲージの採用により、接着型のひずみゲージでの接着する準備やリード線の面倒な配線作業を必要としません。取付けは自動車のドライブシャフトを挟み込み、ねじで締結するだけで、ドライブシャフトのトルクを無線によるテレメータ測定ができます。デジタルテレメータ受信機 DT-041R-1 によりアナログ電圧出力されますので、様々なレコーダに記録できます。【特許登録済み】

仕様

| 型名 | FGDH-2A |
|-----------|-----------------------------------|
| 適用シャフト径 | φ20.0~30.0mm |
| 容量 | シャフトの直径 (外径・内径)、材質、表面粗さ、表面処理による*1 |
| 出力 | シャフトの直径 (外径・内径)、材質、表面粗さ、表面処理による*1 |
| 許容温度範囲 | -20~+60°C (結露を除く) |
| サンプリング周波数 | 10kHz |
| 応答周波数 | 約1.1kHz |
| 搬送波周波数 | 315~321MHz |
| 無線チャンネル数 | 4チャンネル |
| 外形寸法 | φ52×50mm |
| 質量 | 約85g (スペーサを除く) |
| 保護等級 | IP51相当 |
| 連続使用時間 | 約8時間 (23°C±5°C) |
| 電源 | リチウム2次電池 |
| 付属品 | USB充電器/USBケーブル(mini-B-A) |

※ 本製品は日本国外での電波法には準じていません。
日本国内でご使用ください。

※ オプション：適用摩擦型ひずみゲージ CBFTC-2
スペーサ FGDHF-41-□ □は適用シャフト径

*1：シャフトの材質、表面粗さ、表面処理によって適応できない場合もございます。
事前に担当営業までご連絡をお願いします。

【試験条件】

- ・容量 500N・m
- ・定格出力*2 8000×10⁻⁶ひずみ
- ・非直線性 1%RO (出力8000×10⁻⁶ひずみ時)
- ・試験片の条件

- | | |
|--|-------------------------|
| ① 直径 20mm | ④ ポアソン比 0.29(当社による試験結果) |
| ② 材質 SNCM439 | ⑤ 表面粗さ Ra3.2 |
| ③ 弾性係数 210000N/mm ² (当社による試験結果) | ⑥ 硬さ HRC38 |

*2：許容出力 ±16000×10⁻⁶ひずみ (初期不平衡分±2000×10⁻⁶ひずみを含む)